

Q 第7期花巻市介護保険事業計画における介護保険料の見直しについて伺う。また、介護従事者の確保に伴う外国人の雇用状況と今後の対応について伺う。

A 【市長】 第7期計画の介護保険料見直しは、高齢化に伴い要介護認定者数の増加が見込まれ、国が第1号保険者の負担率を22%から23%に引き上げることから、保険料上昇は避けられないと認識。国が示す介護報酬の改定内容を反映させたいと、第6期計画期間における介護給付費準備金の積立金を活用し、可能な限り保険料上昇の抑制を図る。現在、市内では介護福祉士の資格取得を目的に外国人2名を受け入れ、施設で就労しながら研修を行っている。今後はその効果と課題を整理し、市として支援できることを検討していく。

介護保険事業の推進は可能な限り保険料の上昇を抑制



内館 桂議員
(市民クラブ)

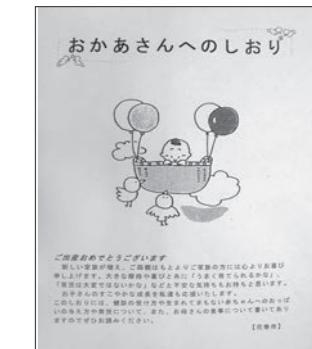
Q 特別養護老人ホームへの申し込み者数と待機者数を伺う。また、このうち1年以内の早期入所が必要とされている待機者数と対策について伺う。

A 【市長】 特別養護老人ホーム待機者は435人。このうち在宅の待機者は170人となっており、この中で1年以内の早期入所が必要とされる待機者は127人である。第6期介護保険事業計画に基づき、地域密着型特別養護老人ホーム2施設58床、認知症高齢者グループホーム2施設27床、看護小規模多機能型介護事業所1カ所が本年度中に開設される予定となっており、対応の待機者の解消が図られるものと考えている。

特養の待機者とその対策は 特養ホーム入所待機者は435人



照井 省三議員
(平和環境市民クラブ)



出生届の際に贈られるしおり

Q 市長から弔電が寄せられているが、出生された方への人生の始まりを市民の祝意として市長から例えば祝電として発する事があってもよいと考えるが、所見を伺う。

出生届に伴い祝電は

A 【市長】 出生届の際は、お祝いと健やかな成長を応援するメッセージを添えて「おかあさんへのしおり」を渡している。また、ブックスタート事業として、お祝いを兼ね、離乳食教室と1歳6カ月検診の際に絵本を贈っている。祝電とまではいかなくても、メッセージをより祝意が伝えられるような文面に工夫するなど検討していきたい。

【そのほかの質問】 道路管理について



待機者解消へ向け、昨年増築した市内特別養護老人ホーム(南城)

在宅障がい者支援は

Q 施設に入所・通所、また就業していない障がい児(者)の方が地域で生活するうえでの支援策を伺う。また、施設への入所・通所支援策を伺う。

A 【市長】 在宅の障がい児(者)の人数は把握していないが、本年3月31日現在、入所系サービスを利用しての方は277名、通所系サービスを利用しての方は717名となっている。在宅障がい者への支援策としては「居宅介護」「行動援護」「同行援護」「生活介護」「就労継続支援」のサービスを提供している。施設への入所・支援については、障がい者のためのくらしのしおり」を配布し、障害福祉制度の内容を知らせている。

【そのほかの質問】 保育行政について

Q 安心して子どもを産み育てるために保育の環境を整えることは極めて大事なことである。来年春季に開設予定の保育園名と定員および設置場所を伺う。平成31年以降に開設が予定されている施設も併せて伺う。

A 【教育長】 民間で整備する小規模保育所名は「ひよこ保育園」と「ぎんどう保育園」で定員はそれぞれ19名。設置場所は宮野目地区と花西地区を予定。さらに公立の小規模保育所設置について進めているところである。また、平成31年度に市中心部付近に3つの施設開設の準備が進められており、これら全てが実現すると、117名分の受け入れが可能となる見込みである。

保育園の開設予定は 小規模保育所を複数開設予定



本館 憲一議員
(花巻クラブ)

Q 29年産米の作況指数は98のやや不良となり、天候が影響したといわれる。天候不順は今後も予想され、どんな年でも一定の反収を確保する栽培が必要である。最近、生産法人を中心に米の反収が低下傾向にあり、コスト低減にはマイナスである。コスト低減と反収をどのように捉えているのか伺う。

A 【市長】 国は農地が点在する状況の解消や、農地の大区画化・汎用化による担い手へ農地集積、直播栽培や情報通信技術を活用した省力栽培技術、大規模経営に適合した多収性品種を推進し、低コストの農業機械導入や土壌診断による施肥量の適正化で肥料コスト低減等を図る。市は直播栽培の技術確立を図り、農業用ロボット技術・情報通信技術機器や農機具等の導入経費に助成し、コメ生産コスト低減に努める。

米のコスト低減対策は 直播栽培の技術確立を図る



伊藤 源康議員
(明和会)



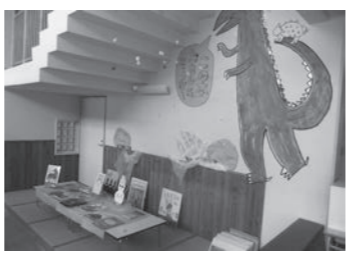
4月に県内初の公立小規模保育所が開設予定の建物(花西地区)

民営化第2期計画は

Q 公立保育園再編指針で、民営化への取り組みが示されている。第2期実施計画では、12の保育園を対象とする法人の意向調査の結果と進捗状況、及び今後のスケジュールを伺う。

A 【教育長】 本年4月から5月にかけて計画策定に向けアンケート調査を実施した。この調査の中で移管希望のあった園は3園あった。待機児童解消策のため施設整備の時期が移管時期と重なり、保育士の確保等に不安があることなどから、移管の時期については見直しも必要であると考えている。

【そのほかの質問】 市長の1期4年の総括について



より多くの読書呼びかける学校図書館(若葉小学校)

学校図書館の充実

Q 学校図書館が見直されている中、支援員の増員など図書館の充実を図る必要があると思うが、対策について伺う。

A 【教育長】 各学校は学校経営計画の中に学校図書館を位置づけ、司書教諭または学校図書館担当者を配置し、計画的に運営している。司書教諭は12学級以上の小中学校に配置され、27学級以上である若葉小学校には専任司書教諭が配置されている。また各学校には、地域の有志や保護者によるボランティア組織があり、読み聞かせや図書館の整備、図書選書等に協力している。今年度、小中学校に学校図書館支援員を1名配置し、学校図書館運営の助言や支援、ボランティアとの連携強化に取り組んでいる。

【そのほかの質問】 市長の再選への決意について

市政「こが聞きたい」
いっぱい質問

市政「こが聞きたい」
いっぱい質問